

井尻進 （おし） 佛教学者。明治二十五年鳥取縣生まれ、昭和四十年歿（二八九一―一九五五）。號圓山。大正五年同志社大學卒業後インドネシアに赴き、貿易商社勤務の傍ら、民具、藝術品等々蒐集。またボロブドウル遺跡に憑かれ、九年に歸國後はその研究に専念、「ボロブドウル」(大正十二年十一月二日上海・大乗社。復刊・平成元年十一月十日中央公論社「中公文庫」)を著した。その後は雑誌「大乘」編輯主幹。昭和十二年にはボロブドウル研究会を設立。櫻の研究家ともあつた。他の「（俗諦極）樂問答 天の羽衣」(昭和十二年一月七日大阪・大乗院)等。

